



第18回 **全国みどりの愛護のつどい**

2007年(平成19年)6月2日 土曜日



全国みどりの愛護のつどいに出席された皇太子ご夫妻（2日午前10時44分、長野県安曇野市で）

雅子さま式典に出席

長野 地方で3年7か月ぶり

静養が続く皇太子妃雅子さま(43)が2日、長野県安曇野市で開かれた「第18回全国みどりの愛護のつどい」の式典に、皇太子さま(47)と一緒に出席された。

地方での式典への参加は3年7か月ぶりで、歓迎に笑顔で手を振っていた。

式典は午前10時40分から、好天の国営アルプスあづみの公園に約1300人が集まって行われた。雅子さまは白の帽子に白のスーツ姿。皇太子さまはマフ

て式場に合わせ、拍手に笑みを浮かべ、着席された。

皇太子さまは式典で「地球規模での環境問題への対応が急務となっている今日、緑を守り育てていくことの重要性はますます大きくなっており、夫婦でエドヒガナザクラを記念植樹された。



雅子さま、式典に 3年7カ月ぶり

皇太子ご夫妻は2日、長野県安曇野市で開かれた全国「みどりの愛護」のつどいに出席した。写真、鎌田正平撮影。療養中の雅子さまの地方公務員は7か月ぶりで、式典への参加は3年7か月ぶり。皇太子さまは「地球規模での環境問題への対応が急務となっている今日、緑を守り育てていくことの重要性はますます大きくなっており、夫婦でエドヒガナザクラを記念植樹された。

